

単位数 ／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
1/35	1 学年		【教科書】新・10歳からのルール100①友だち・学校のルール（すずき出版） はじめての「よのなかルールブック」おやくそくえほん（日本図書センター） マナーやルールがどんどんわかる！みぢかなマーク（ひかりのくに） その他、適宜絵本や、メディア等を教材に利用する。

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(A:自分自身に関する事)自分の特徴に気づき長所を伸ばしたり、過ちは素直に改め正直に明るく生きて生活したり、自分でやろうと決めた目標に向かって粘り強くやり抜く態度を育てる。 (B:人との関わりに関する事)家族など生活を支えてくれる人々への感謝の気持ちを持ち、友達との相互理解に努め、助け合う態度を育てる。 (C:集団や社会との関わりに関する事)約束や社会の決まりの意義を理解したり、働くことの大切さを知り進んでみんなの為に働いたりして、協力し合って楽しい学級や学校を作ろうとする態度を育てる。 (D:生命や自然、崇高な物との関わり)生命の尊さを知り、自然の素晴らしさや不思議さを感じとり、自然や動植物を大切にすることを育てる。
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	4	【C:集団・社会】 ①同級生や上級生、先生に親しみをもち、学校生活を楽しくもうとする心情を持つ。	①ようこそ、中学部へ(4) (よりよい学校生活、集団生活の充実)	①中学部の仲間と挨拶をしたり、互いに気持ちよく過ごすためのマナー（ふわふわことば）について考える。学校をささえる先生たちを確認する。
	4	【C:集団・社会】 ②法や決まりの意義を考え、理解した上で守り、自他の権利を大切にし、守ろうとする。	②きまりって、必要？(4) (家族愛、家庭生活の充実) (規則の尊重)	②「ルールは必要？」という問から、対話の中で自分なりの答えを探す。(みんなが使うものは、大切に。ごみは決められたところにすてるなど)
	3	【A:自分】 ③命の大切さを知る。命をまもるためにどうするか考える。	③いのちをたいせつにするには(3) (正直、誠実) (善悪の判断、自律、自由と責任) (希望と勇気、努力と強い意志)	③慰霊の日や、ニュースの話題から、平和や命の大切さについて考える。
	2	【D:生命】 ④友達と互いに信頼し、学びあって友情を深め、異性についても理解しながら、人間関係を築こうとする。	④みんなのいいところ望遠鏡(2) (命の尊さ)	④友達や家族のいいところを書き出し、掲示したり発表したりする。
2 学期	8	【B:人】 ⑤友達や周りの人の気持ちを感じ取る。	⑤人の気持ち(8) (親切、思いやり) (友情、信頼) (相互信頼、寛容) (感謝) (礼儀)	⑤「敬老の日」、「勤労感謝の日」の取り組みや、学校生活の様々な場面で友人や周りの人の思いやり、喜怒哀楽の気持ちを考え、感謝や寛容等の望ましい態度を知る。
	5	【A:自分】 ⑥人の立場に立って物事を考えようとする。	⑥自分の立場、人の立場(5) (善悪の判断、自律、自由と責任) (節度、節制)	⑥様々な場面や人間関係、立場に立ち望ましい態度を知る。(いけないことをしないために)
3 学期	5	【D:生命】 ⑦動物や植物の生命の大切さを知る。	⑦自然の生命(5) (自然愛護)	⑦動植物の生態を学び一つ一つの命の大切さを考える。
	4	【D:生命】 ⑧身のまわりのうつくしいものを探し、大切にしようとする。	⑧うつくしいもの、うつくしいところ(4) (感動、畏敬の念)	⑧動物や自然、身近な人の写真を活用し、すてきなところや大切にしたいところを考える。
留意点 引継ぎ等				

単位数 / 配当時間	児童生徒	担当者	教科書／副教材
1/35	2 学年		【教科書】 新・10歳からのルール100①友達・学校のルール (すずき出版) はじめての「まのなかルールブック」おやくそくえほん(日本図書センター) マナーやルールがどんどんわかる! みちかなマーク(ひかりのくに) その他、適宜絵本やメディア等を使用する。

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(A:自分自身に関する事)自分の特徴に気づき長所を伸ばしたり、過ちは素直に改め正直に明るく生きていたり、自分でやろうと決めた目標に向かって粘り強くやり抜く態度を育てる。 (B:人との関わりに関する事)家族など生活を支えてくれる人々への感謝の気持ちを持ち、友達との相互理解に努め、助け合う態度を育てる。 (C:集団や社会との関わりに関する事)約束や社会の決まりの意義を理解したり、働くことの大切さを知り進んでみんなの為に働いたりして、協力し合っって楽しい学級や学校を作ろうとする態度を育てる。 (D:生命や自然、崇高な物との関わり)生命の尊さを知り、自然の素晴らしさや不思議さを感じとり、自然や動植物を大切にすることを育てる。
------	---

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材名	単元・題材の活動内容
年間を通して		[A:自分] ①自分の特徴を知って、長所を認める。	・こんなことしてない? ・キミはどんなふうに友達と話をしているかな? (個性の伸長)	・イラストを見て自分がしていることを考えてみる。 ・チェックシートを通して自分を知る。
1 学期	4	[C:集団・社会] ①友達と互いに理解し、信頼し、助け合おうとすることができる。 ②自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、相手のことを理解し、自分と異なる意見も大切にしようと思えることができる。	・好きなもののビンゴでお友達のことをもっと知ろう! ・○○さんのすてきなところ「他己紹介」をしよう ・手話を使って話してみよう ・いいことば集め～はなさきをまわって、いい言葉をいっぱい集めよう! (友情・信頼)(相互理解・寛容)	・ペアを決めて、お互いに好きなものを聞いていく。お互いに質問し合うことでコミュニケーションを図る。 ・友達の写真の周りに、いい言葉をいっぱい貼っていく。いいところを見つける素地を作る。 ・沖繩ろう学校との交流会に向けて、挨拶や、簡単な会話をしようと思えることができる。 ・チームになって、はなさきの校舎をめくり、いい言葉を選んでいく。どちらかわからない表現も含め、チームでコメントを出し合っていく。
	6	[C:集団・社会] 沖縄の伝統と文化、産業に着目し、沖縄の面白さを知る。 [D:生命] 生命の尊さについて、その連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえない生命を尊重しようとする。	・沖繩ってこんなにすてき! (伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度) ・平和記念公園で学んだこと(生命の尊さ)	・図書館との連携または特活等の授業、校外学習と連携し、連続的な学びができるようにする。命の尊さを感じようと思えることができる。
	2	[A:自分] 自立の精神を重んじ、自主的に考え、判断し、誠実に実行してその結果に責任をもつ。 [A:自分] 真理を大切にし、物事を探求しようとする。	・このさまり「必要?」「必要じゃない?」「善悪の判断、自律、自由と責任」(真理の探究)	・夏休みを前に、生徒規則を読み合わせ、どうしてこのようなさまりがあるのか、必要かそうでないのかなど、自分や仲間とともに考え、意見を出そうと思えることができる。
	4	[C:集団・社会] 働くことや社会に奉仕することの充実感を味わうとともに、その意義を理解し、公共のために役にたとうとする。	・街をきれいにしているのはだあれ? ・分担された清掃区域について、清掃の工夫点をまとめよう ・好きなことを仕事にしよう (勤労・公共の精神)	・公共物をきれいに使うのはどうしてか考えることができる。 ・清掃しているようすを写真で見て、何を頑張っているか、どのように工夫しているかボスターにする。 ・好きなことで仕事をしている人の動画やインタビューを見て、自分の好きなことを伸ばそうと思えることができる。
	2	[A:自分] ①自分の特徴を知って、長所を認めようとする。 ②より高い目標を立て、希望と勇気を持ち、困難があってもくじけずに努力して物事をやり抜こうとする。	・運動会、がんばりました! (個性の伸長) (希望と勇気、努力と力強い意思)	・運動会の写真を見て、自分が頑張ったことに気づく。また、自分自身へ表彰状を作成し、自分を誇りに思う。
	6	[A:自分] 自由を大切にし、自律的に判断し、責任のある行動をする。 [B:人] 誰に対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にする。 [C:集団・社会] 法やさまりの意義を理解した上でそれらを守り、自他の権利を大切にし、義務を果たす。 [D:生命] よりよく生きようとする人間の強さや気高さを理解し、人間として生きる喜びを感じる。	・修学旅行に向けて (善悪の判断) (自律、自由と責任) (親切、思いやり) (規則の尊重) (感動、畏敬の念)	・修学旅行に向けて、旅行に関わるルール等を確認し、どうしてそのような決まりがあるのか考えることができる。
3 学期	12	[C:集団・社会] 法やさまりの意義を理解した上で進んでそれらを守り、自他の権利を大切にし、義務を果たすこと。 [B:人] 自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、謙虚な心を持ち、広い心で異なる意見や立場を尊重すること。	・3年生に向けて、かっこいい3年生について考えよう。 (規則の尊重) (相互理解、寛容)	・学校のリーダーとしてどのようにふるまうか、どのように考えるかをみんなで考える。
留意点 引継ぎ等				

単位数 / 配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
1/35	3学年		「給食番長」大型絵本(図書室) 「まさるとガジュマル」絵本(図書室) 小3教科書

年間目標	(A:自分自身に関する事)自分の特徴に気づき長所を伸ばしたり、過ちは素直に改め正直に明るいうちで生活したり、自分でやろうと決めた目標に向かって粘り強くやり抜く態度を育てる。 (B:人との関わりに関する事)家族など生活を支えてくれる人々への感謝の気持ちを持ち、友達との相互理解に努め、助け合う態度を育てる。 (C:集団や社会との関わりに関する事)約束や社会の決まりの意義を理解したり、働くことの大切さを知り進んでみんなの為に働いたりして、協力し合って楽しい学級や学校を作ろうとする態度を育てる。 (D:生命や自然、崇高な物との関わり)生命の尊さを知り、自然の素晴らしさや不思議さを感じとり、自然や動植物を大切にすることを育てる。
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	3	【B:人】 ①身近にいる友達の良さについて気づき、温かい心で接することでよりよい友達関係を築く。	①友達紹介(3) (友情・信頼)	①友達について知っていることを紙に書いて紹介する。・友達から紹介された自分について嬉しかったことや気がついたことなど確かめ合う。・友達に感謝の気持ちを持つ。
	3	【C:集団・社会】 ②学校で働く人々に親しんだり、感謝しながら学級や学校の生活を楽しくする。	②「給食番長」(5) (よりよい学校生活)	②教師以外の学校で働く様々な仕事をする人に気がつく。・給食の調理員さんの思いや仕事の大変さを調べる。・感謝の気持ちを持ち、好き嫌いを減らして給食をいただくとする。 ※「給食番長」大型絵本(図書室)
	6	【D:生命】 ③生命が多くくの生命のつながりの中にあるかけがえのないものであることを理解し、生命を尊重する。	③「まさるとガジュマル」(5) (命の尊さ)	③「慰霊の日」を前に沖縄戦について知っていることを発表する。・命のはかなさや大切さについて考える。・平和とは何かを知る。・平和に関する資料、動画、展示に触れる。 ※「まさるとガジュマル」絵本(図書室)
2 学期	4	【B:人】 ④家族のために自分ができることは何かを考え、進んで役に立つことをする。	④「清作のお手伝い」(5) (家族愛・家庭生活の充実)	④清作が行った手伝いの意味を考える。・手伝いにはどんな物があるかを考える。・相手が喜ぶことや自分がやるべき事も手伝いになることを知る。 ※小3教科書P28～31
	5	【C:集団・社会】 ⑤修学旅行に向けて、ルールやマナー、礼儀について学ぶ。	⑤飛行機やバス、電車等の公共交通機関のルールを学ぶ。(2)(規則の遵守)	⑤写真やイラスト、動画教材から公共交通機関や施設でのルールやマナーを考えロールプレイを行う。
	2	【C:集団・社会】 ⑥我が国や郷土の文化と生活に親しみ、愛着を持つ。	⑥きつねおどり(6) (伝統文化の尊重・国や郷土を愛する態度)	⑥自分の地域の伝統文化と他の地域の伝統文化を動画教材から違い考え、お互いの良さを知る。
3 学期	6	【A:自分】 ⑦自分の特徴に気がつき、好きなことを伸ばして個性とする。	⑦「三年元気組」(5) (個性の伸長)	⑦個性とは何かを考える。・友達や自分の特徴について紙に書く、発表する。・好きなことを見つけ、どうやって続けるかを考える。・続けた結果が長所になることをイメージする。・ワークシートを使って発表する。
	6	【B:人】 ⑧感謝の気持ちを表現する。	⑧感謝の気持ちを伝えよう(4) (感謝)	⑧これまで学習してきたことを振り返り、お世話になった人を知る。・手紙を書く。
留意点 引継ぎ等				

単位数 ／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
1/35	1 学年		【教科書】新・10歳からのルール100①友だち・学校のルール（すずき出版） はじめての「よのなかルールブック」おやくそくえほん（日本図書センター） マナーやルールがどんどんわかる！みぢかなマーク（ひかりのくに） その他、適宜絵本や、メディア等を教材に利用する。

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(A:自分自身に関する事)自分の特徴に気づき長所を伸ばしたり、過ちは素直に改め正直に明るく生きて生活したり、自分でやろうと決めた目標に向かって粘り強くやり抜く態度を育てる。 (B:人との関わりに関する事)家族など生活を支えてくれる人々への感謝の気持ちを持ち、友達との相互理解に努め、助け合う態度を育てる。 (C:集団や社会との関わりに関する事)約束や社会の決まりの意義を理解したり、働くことの大切さを知り進んでみんなの為に働いたりして、協力し合って楽しい学級や学校を作ろうとする態度を育てる。 (D:生命や自然、崇高な物との関わり)生命の尊さを知り、自然の素晴らしさや不思議さを感じとり、自然や動植物を大切にすることを育てる。
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	4	【C:集団・社会】 ①同級生や上級生、先生に親しみをもち、学校生活を楽しくもうとする心情を持つ。	①ようこそ、中学部へ(4) (よりよい学校生活、集団生活の充実)	①中学部の仲間と挨拶をしたり、互いに気持ちよく過ごすためのマナー（ふわふわことば）について考える。学校をささえる先生たちを確認する。
	4	【C:集団・社会】 ②法や決まりの意義を考え、理解した上で守り、自他の権利を大切にし、守ろうとする。	②きまりって、必要？(4) (家族愛、家庭生活の充実) (規則の尊重)	②「ルールは必要？」という問から、対話の中で自分なりの答えを探す。(みんなが使うものは、大切に。ごみは決められたところにすてるなど)
	3	【A:自分】 ③命の大切さを知る。命をまもるためにどうするか考える。	③いのちをたいせつにするには(3) (正直、誠実) (善悪の判断、自律、自由と責任) (希望と勇気、努力と強い意志)	③慰霊の日や、ニュースの話題から、平和や命の大切さについて考える。
	2	【D:生命】 ④友達と互いに信頼し、学びあって友情を深め、異性についても理解しながら、人間関係を築こうとする。	④みんなのいいところ望遠鏡(2) (命の尊さ)	④友達や家族のいいところを書き出し、掲示したり発表したりする。
2 学期	8	【B:人】 ⑤友達や周りの人の気持ちを感じ取る。	⑤人の気持ち(8) (親切、思いやり) (友情、信頼) (相互信頼、寛容) (感謝) (礼儀)	⑤「敬老の日」、「勤労感謝の日」の取り組みや、学校生活の様々な場面で友人や周りの人の思いやり、喜怒哀楽の気持ちを考え、感謝や寛容等の望ましい態度を知る。
	5	【A:自分】 ⑥人の立場に立って物事を考えようとする。	⑥自分の立場、人の立場(5) (善悪の判断、自律、自由と責任) (節度、節制)	⑥様々な場面や人間関係、立場に立ち望ましい態度を知る。(いけないことをしないために)
3 学期	5	【D:生命】 ⑦動物や植物の生命の大切さを知る。	⑦自然の生命(5) (自然愛護)	⑦動植物の生態を学び一つ一つの命の大切さを考える。
	4	【D:生命】 ⑧身のまわりのうつくしいものを探し、大切にしようとする。	⑧うつくしいもの、うつくしいところ(4) (感動、畏敬の念)	⑧動物や自然、身近な人の写真を活用し、すてきなところや大切にしたいところを考える。
留意点 引継ぎ等				

単位数 / 配当時間	児童生徒	担当者	教科書／副教材
1/35	2 学年		【教科書】 新・10歳からのルール100①友達・学校のルール (すずき出版) はじめての「まのなかルールブック」おやくそくえほん(日本図書センター) マナーやルールがどんどんわかる! みちかなマーク(ひかりのくに) その他、適宜絵本やメディア等を使用する。

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(A:自分自身に関する事)自分の特徴に気づき長所を伸ばしたり、過ちは素直に改め正直に明るく生きて、自分でやろうと決めた目標に向かって粘り強くやり抜く態度を育てる。 (B:人との関わりに関する事)家族など生活を支えてくれる人々への感謝の気持ちを持ち、友達との相互理解に努め、助け合う態度を育てる。 (C:集団や社会との関わりに関する事)約束や社会の決まりの意義を理解したり、働くことの大切さを知り進んでみんなの為に働いたりして、協力し合っって楽しい学級や学校を作ろうとする態度を育てる。 (D:生命や自然、崇高な物との関わり)生命の尊さを知り、自然の素晴らしさや不思議さを感じとり、自然や動植物を大切にすることを育てる。
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材名	単元・題材の活動内容
年間を通して		[A:自分] ①自分の特徴を知って、長所を認める。	・こんなことしてない? ・キミはどんなふうに友達と話をしているかな? (個性の伸長)	・イラストを見て自分がしていることを考えてみる。 ・チェックシートを通して自分を知る。
1 学期	4	[C:集団・社会] ①友達と互いに理解し、信頼し、助け合おうとすることができる。 ②自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、相手のことを理解し、自分と異なる意見も大切にしようと思えることができる。	・好きなもののビンゴでお友達のことをもっと知ろう! ・○○さんのすてきなところ「他己紹介」をしよう ・手話を使って話してみよう ・いいことば集め～はなさきをまわって、いい言葉をいっぱい集めよう! (友情・信頼)(相互理解・寛容)	・ペアを決めて、お互いに好きなものを聞いていく。お互いに質問し合うことでコミュニケーションを図る。 ・友達の写真の周りに、いい言葉をいっぱい貼っていく。いいところを見つける素地を作る。 ・沖繩ろう学校との交流会に向けて、挨拶や、簡単な会話をしようと思えることができる。 ・チームになって、はなさきの校舎をめくり、いい言葉を選んでいく。どちらかわからない表現も含め、チームでコメントを出し合っていく。
	6	[C:集団・社会] 沖縄の伝統と文化、産業に着目し、沖縄の面白さを知る。 [D:生命] 生命の尊さについて、その連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえない生命を尊重しようとする。	・沖縄ってこんなにすてき! (伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度) ・平和記念公園で学んだこと(生命の尊さ)	・図書館との連携または特活等の授業、校外学習と連携し、連続的な学びができるようにする。命の尊さを感じようと思えることができる。
	2	[A:自分] 自立の精神を重んじ、自主的に考え、判断し、誠実に実行してその結果に責任をもつ。 [A:自分] 真理を大切にし、物事を探求しようとする。	・このさまり「必要?」「必要じゃない?」「善悪の判断、自律、自由と責任」(真理の探究)	・夏休みを前に、生徒規則を読み合わせ、どうしてこのようなさまりがあるのか、必要かそうでないのかなど、自分や仲間とともに考え、意見を出そうと思えることができる。
	4	[C:集団・社会] 働くことや社会に奉仕することの充実感を味わうとともに、その意義を理解し、公共のために役にたとうとする。	・街をきれいにしているのはだあれ? ・分担された清掃区域について、清掃の工夫点をまとめよう ・好きなことを仕事にしよう (勤労・公共の精神)	・公共物をきれいに使うのはどうしてか考えることができる。 ・清掃しているようすを写真で見て、何を頑張っているか、どのように工夫しているかボスターにする。 ・好きなことで仕事をしている人の動画やインタビューを見て、自分の好きなことを伸ばそうと思えることができる。
	2	[A:自分] ①自分の特徴を知って、長所を認めようとする。 ②より高い目標を立て、希望と勇気を持ち、困難があってもくじけずに努力して物事をやり抜こうとする。	・運動会、がんばりました! (個性の伸長) (希望と勇気、努力と力強い意思)	・運動会の写真を見て、自分が頑張ったことに気づく。また、自分自身へ表彰状を作成し、自分を誇りに思う。
	6	[A:自分] 自由を大切にし、自律的に判断し、責任のある行動をする。 [B:人] 誰に対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にする。 [C:集団・社会] 法やさまりの意義を理解した上でそれらを守り、自他の権利を大切にし、義務を果たす。 [D:生命] よりよく生きようとする人間の強さや気高さを理解し、人間として生きる喜びを感じる。	・修学旅行に向けて (善悪の判断) (自律、自由と責任) (親切、思いやり) (規則の尊重) (感動、畏敬の念)	・修学旅行に向けて、旅行に関わるルール等を確認し、どうしてそのような決まりがあるのか考えることができる。
3 学期	12	[C:集団・社会] 法やさまりの意義を理解した上で進んでそれらを守り、自他の権利を大切にし、義務を果たすこと。 [B:人] 自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、謙虚な心を持ち、広い心で異なる意見や立場を尊重すること。	・3年生に向けて、カッコいい3年生について考えよう。 (規則の尊重) (相互理解、寛容)	・学校のリーダーとしてどのようにふるまうか、どのように考えるかをみんなで考える。
留意点 引継ぎ等				

単位数 / 配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
1/35	3学年		「給食番長」大型絵本(図書室) 「まさるとガジュマル」絵本(図書室) 小3教科書

年間目標	(A:自分自身に関する事)自分の特徴に気づき長所を伸ばしたり、過ちは素直に改め正直に明るく生きて生活したり、自分でやろうと決めた目標に向かって粘り強くやり抜く態度を育てる。 (B:人との関わりに関する事)家族など生活を支えてくれる人々への感謝の気持ちを持ち、友達との相互理解に努め、助け合う態度を育てる。 (C:集団や社会との関わりに関する事)約束や社会の決まりの意義を理解したり、働くことの大切さを知り進んでみんなの為に働いたりして、協力し合って楽しい学級や学校を作ろうとする態度を育てる。 (D:生命や自然、崇高な物との関わり)生命の尊さを知り、自然の素晴らしさや不思議さを感じとり、自然や動植物を大切にすることを育てる。
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	3	【B:人】 ①身近にいる友達の良さについて気づき、温かい心で接することでよりよい友達関係を築く。	①友達紹介(3) (友情・信頼)	①友達について知っていることを紙に書いて紹介する。・友達から紹介された自分について嬉しかったことや気がついたことなど確かめ合う。・友達に感謝の気持ちを持つ。
	3	【C:集団・社会】 ②学校で働く人々に親しんだり、感謝しながら学級や学校の生活を楽しくする。	②「給食番長」(5) (よりよい学校生活)	②教師以外の学校で働く様々な仕事をする人に気がつく。・給食の調理員さんの思いや仕事の大変さを調べる。・感謝の気持ちを持ち、好き嫌いを減らして給食をいただくとする。 ※「給食番長」大型絵本(図書室)
	6	【D:生命】 ③生命が多くの生命のつながりの中にあるかけがえのないものであることを理解し、生命を尊重する。	③「まさるとガジュマル」(5) (命の尊さ)	③「慰霊の日」を前に沖縄戦について知っていることを発表する。・命のはかなさや大切さについて考える。・平和とは何かを知る。・平和に関する資料、動画、展示に触れる。 ※「まさるとガジュマル」絵本(図書室)
2 学期	4	【B:人】 ④家族のために自分ができることは何かを考え、進んで役に立つことをする。	④「清作のお手伝い」(5) (家族愛・家庭生活の充実)	④清作が行った手伝いの意味を考える。・手伝いにはどんな物があるかを考える。・相手が喜ぶことや自分がやるべき事も手伝いになることを知る。 ※小3教科書P28～31
	5	【C:集団・社会】 ⑤修学旅行に向けて、ルールやマナー、礼儀について学ぶ。	⑤飛行機やバス、電車等の公共交通機関のルールを学ぶ。(2)(規則の遵守)	⑤写真やイラスト、動画教材から公共交通機関や施設でのルールやマナーを考えロールプレイを行う。
	2	【C:集団・社会】 ⑥我が国や郷土の文化と生活に親しみ、愛着を持つ。	⑥きつねおどり(6) (伝統文化の尊重・国や郷土を愛する態度)	⑥自分の地域の伝統文化と他の地域の伝統文化を動画教材から違い考え、お互いの良さを知る。
3 学期	6	【A:自分】 ⑦自分の特徴に気がつき、好きなことを伸ばして個性とする。	⑦「三年元気組」(5) (個性の伸長)	⑦個性とは何かを考える。・友達や自分の特徴について紙に書く、発表する。・好きなことを見つけ、どうやって続けるかを考える。・続けた結果が長所になることをイメージする。・ワークシートを使って発表する。
	6	【B:人】 ⑧感謝の気持ちを表現する。	⑧感謝の気持ちを伝えよう(4) (感謝)	⑧これまで学習してきたことを振り返り、お世話になった人を知る。・手紙を書く。
留意点 引継ぎ等				